



神を仰ぎ、人に仕う

Chapel News

2014年4月

No.1



「受難の意味を考えよう」

新入生のみなさん、また在校生のみなさん、わたしは4月から聖学院大学の学長に就任し、みなさんと苦楽を共にすることになりました。わたしは、まさしく新たないのちを神から与えられたように、「二度生まれ」(twice-born)の経験をしようとしているのです。そして、みなさんも、新たな学年の始まりを迎え、新しい世界へと船出していく心境ではないでしょうか。この意味で、みなさんも、わたしも、「新生」という言葉がふさわしい時を迎えたわけです。それが、イエス・キリストの復活日を含む4月であることは、決して偶然ではありません。

復活日、イースターは、移動祝日であり、「春分の日の後の最初の満月の次の日曜日」、つまり4月20日にあたります。本学は、イースターを守ることにしていますが、みなさんも是非ともこのことを覚え、礼拝を共にして欲しいと思います。

さらに復活日の一週間前に受難週が訪れます。わたしたちは、イエスが磔刑になるまでの受難の一週間を、チャペルでの祈りと黙想を共にしながら過ごしたいと思えます。イエス・キリストの受難は、ある意味では今日も日々、いや時々刻々続いていると言えます。わたしは、そうした受難の意味を思う時、いつも文豪トルストイの名作『復活』のヒロイン、カチューシャの苦難を思い起こすのです。新たな貧困や格差に喘ぐ人々、災害や人災で生活の糧を奪われた人々、また心の病に苦しみながら孤立していく人々、さらに生きる意味を見出せず虚無の中に彷徨する人々など、カチューシャの現代的な分身とも言える人々が、わたしたちの周りにたくさんいます。そのような人々の受難を覚え、少しでもそうした人々と共に生きることを心に留めるためにも、主の受難を偲び、祈りと黙想に励んで欲しいと願っています。

(学長 姜 尚中)

2014年度年間聖句

「平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。」

マタイによる福音書 5章9節

“Blessed are the peacemakers, for they will be called children of God.”

Matthew 5:9 (NIV)

行事・集会のご案内

■イースター礼拝

日時／4月23日(水)14時40分～15時10分 場所／チャペル

◇ イースター(復活祭)は、十字架につけられて死なれた主イエス・キリストが、3日目に復活されたことを記念する祝祭です。

■ペンテコステ礼拝

日時／6月11日(水)14時40分～15時10分 場所／チャペル

◇ ペンテコステ(聖霊降臨日)は、主イエス・キリストの復活後50日目に、弟子たちの上に聖霊が降り、教会が誕生したことをお祝いする日です。

聖学院教会祈禱会

■毎週木曜日18時40分～19時40分、緑聖ホールC室にて行っております。

どなたでも自由に参加ください。

・4月10日(木) エゼキエル書 第2章 菊地順チャプレン

・4月17日(木) 洗足木曜日聖餐礼拝 東野尚志牧師

全学礼拝期間について

2014年度の全学礼拝は、下記日程で行っています。毎週火曜日から金曜日、14時40分から15時10分です。どなたでもご自由にご参加ください。

春学期／4月8日(火)～7月18日(金)

主の祈り

天にましますわれらの父よ
ねがわくはみ名をあげさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ
我らの日用の糧を今日も与えたまえ
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく
我らの罪をもゆるしたまえ
我らをこころみにあわせず 悪より救い出したまえ
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり



アーメン

4月8日(火)

奨励者 阿久戸 光晴
(理事長・院長・政治経済学部長)
司会者 山口 博
奏楽者 佐野 正子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 312 番 1、2 節
聖 書 イザヤ書
43 章 4 節(旧約 P.1130)
祈 禱
奨 励 「かけがえのない一人ひとり
-気骨と謙虚な人格の形成-」
祈 禱
讃美歌 312 番 3 節
主の祈り
後 奏

4月9日(水)

奨励者 阿部 洋治
(副院長・人間福祉学科チャプレン)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 392 番 1、2 節
聖 書 マルコによる福音書
11 章 22~24 節(新約 P.85)
祈 禱
奨 励 「イエスはどんな方？」
祈 禱
讃美歌 392 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

4月15日(火)

奨励者 菊地 順
(大学チャプレン・政治経済学科チャプレン)
司会者 阿部 洋治
奏楽者 松本 周

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 452 番 1、2 節
聖 書 ルカによる福音書 10 章 25
~37 節(新約 P.126~127)
祈 禱
奨 励 「良き隣人となる」
祈 禱
讃美歌 452 番 3 節
主の祈り
後 奏

4月16日(水)

奨励者 窪寺 俊之
(こども心理学科長)
司会者 柳田 洋夫
奏楽者 今村 優子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 494 番 1、2 節
聖 書 フィリピの信徒への手紙
3 章 14 節(新約 P.365)
祈 禱
奨 励 「目標に向かって生きる」
祈 禱
讃美歌 494 番 3 節
主の祈り
後 奏

4月10日(木)

奨励者 清水 正之
(副学長・人文学部長・アメリカ・ヨーロッパ文化研究科長)
司会者 菊地 順
奏楽者 大井 恵子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 66 番 1、2 節
聖 書 ローマの信徒への手紙
8 章 28 節(新約 P.285)
祈 禱
奨 励 「召されたものの使命」
祈 禱
讃美歌 66 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

4月11日(金)

奨励者 牛津 信忠
(人間福祉学部長・人間福祉学研究科長)
司会者 阿部 洋治
奏楽者 富岡 真奈

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 461 番 1、2 節
聖 書 マタイによる福音書
5 章 14~16 節(新約 P.6~7)
祈 禱
奨 励 「世の光となる人々」
祈 禱
讃美歌 461 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

4月17日(木)

奨励者 清水 均
(日本文化学科長)
司会者 菊地 順
奏楽者 ングワー 路津子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 66 番 1、2 節
聖 書
マルコによる福音書 9 章 50 節(新約 P.80)
コサイの信徒への手紙 4 章 5~6 節(新約 P.372)
祈 禱
奨 励 「そして塩になる」
祈 禱
讃美歌 66 番 3、4 節
主の祈り
後 奏

4月18日(金)

奨励者 東野 尚志
(聖学院教会牧師・大学附属みどり幼稚園チャプレン)
司会者 山口 博
奏楽者 大井 恵子

◆ ◆ ◆
前 奏
讃美歌 461 番 1、2 節
聖 書 エフェソの信徒への手紙 2 章 8
~10 節(新約 P.353)
祈 禱
奨 励 「何のために生きるか」
祈 禱
讃美歌 461 番 3、4 節
主の祈り
後 奏